



部落の心を伝えたい

「なんで読み書きできへんねん……学校いかれへんから」

「なんで学校行かれへんねん……金ないからです」

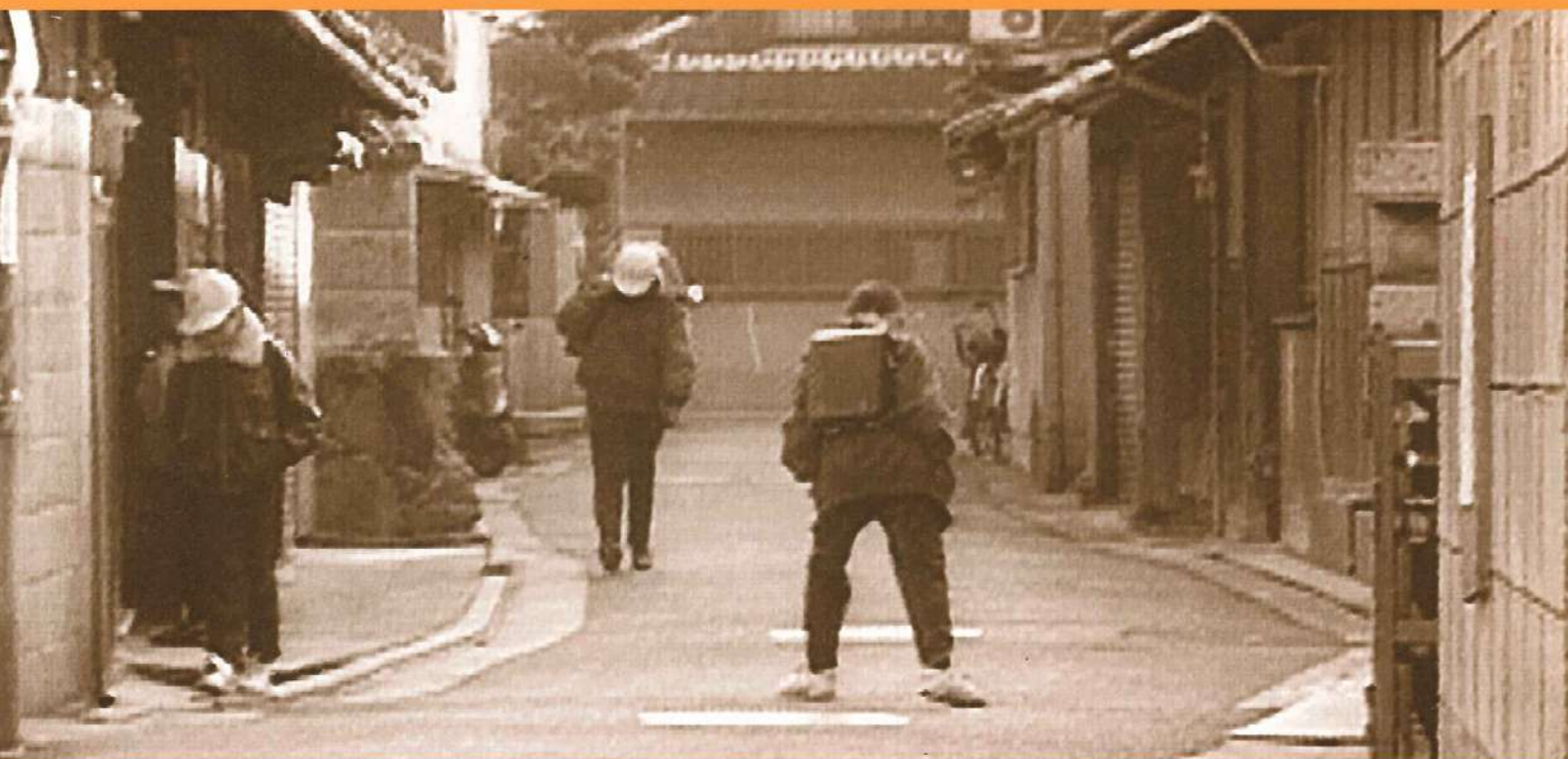
「なんで金ないねん……仕事ないんです」

「なんで仕事ないねん

……そこに部落差別があるからです」

自分の生い立ち、父のこと、母のこと、兄のこと、そして子育て——。
彼女の思いを、命を慈しむ人間の思いを
一人でも多くの人に知って欲しい！

「差別の中で生きてきたことが誇りや」「兄はアホ学級いわれて」「ほんまに伝えたいことは、差別に怒りを持って欲しいことです」
「私は母親の笑顔を見たことないことに気付いたんです」「部落の人は、ことば汚ないと言われるけど、言葉はきれいな汚ないとちがうんです」「私がリレー部から帰ったら、父親は自殺してたんです」



吉田小百合さん プロフィール

1956年 大阪府松原市更池に生まれる。父・母・兄の4人家族。
父／定職につけず、日雇いとして、土方・風呂吹き・
豚の残飯収集等に従事
母／ゴミ・屎尿収集、養豚に従事
1971年 15歳(中学3年生)
母の自殺未遂が引き金となり、父が自殺(享年46歳)
1973年 17歳 高校中退後、結婚
1974年 18歳 長男を出産

1977年 21歳 長女を出産
1979年 23歳 次男を出産
1980年 24歳 解放運動と出会う

現在、部落解放同盟大阪府連合会松原支部女性部に所属。
ゴミ・屎尿収集会社経営
自らの生い立ちの中から“差別とは何か”“部落の誇りと
は何か”について語り続ける。講演回数は1000回を超える。



<作品時間> 30分 <価格> 30,000円+税



●お申し込み・お問い合わせは



有限会社 博映商事

【飲酒運転撲滅宣言企業】

TEL 092-741-0306 FAX 092-741-6628

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-3-31-220

【E-Mail】info@hakuei-shoji.jp

